

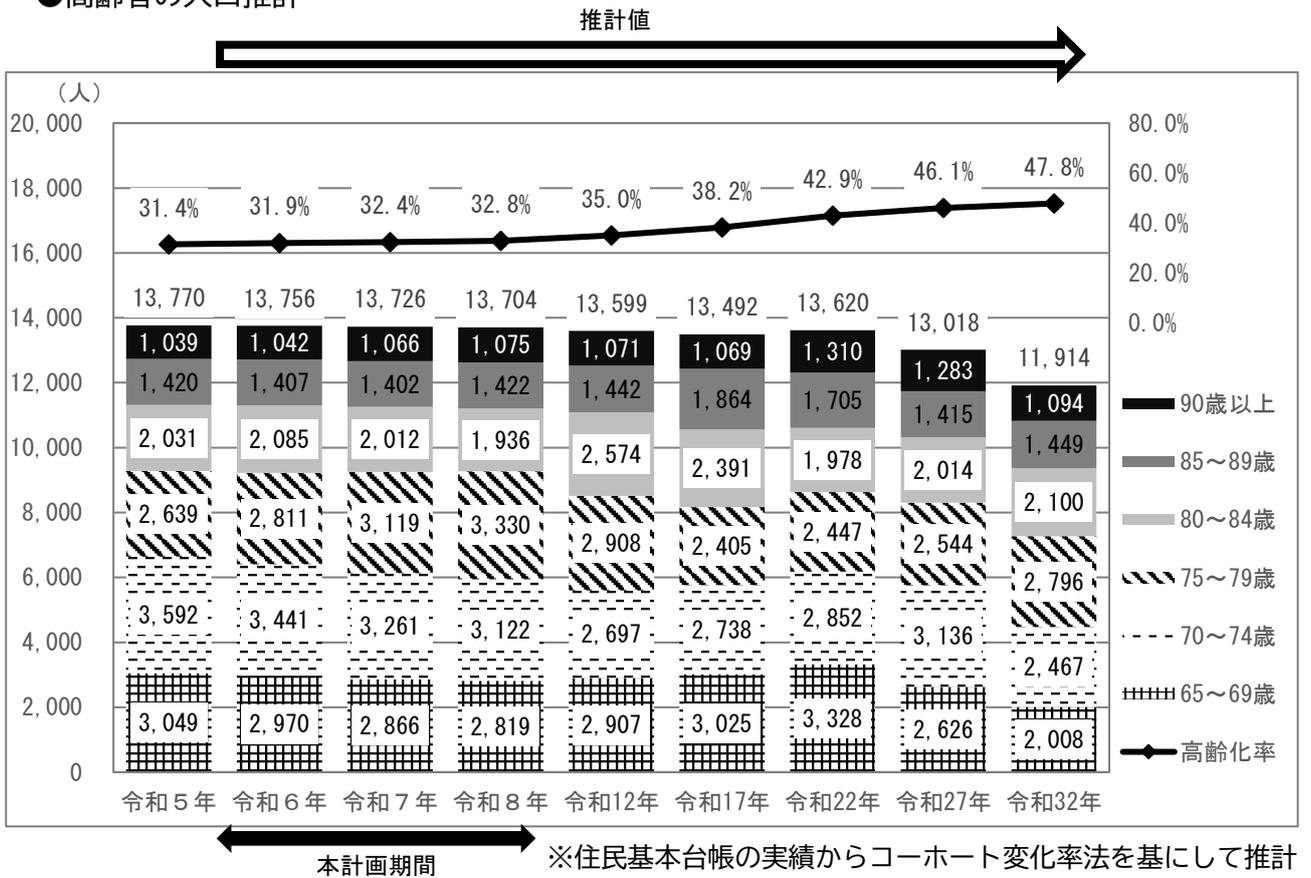
第3章 今後の高齢者の状況

1 高齢者の人口推計

北斗市の過去の人口実績から、変化率を用いて人口推計を行った結果、本計画期間中の高齢者人口は、減少傾向で推移することが見込まれ、令和8年（2026年）では13,704人と推計されますが、高齢化率は上昇することが見込まれます。

令和22年（2040年）においては、高齢者人口が13,620人、令和32年（2050年）においては、11,914人となる見通しです。

●高齢者の人口推計

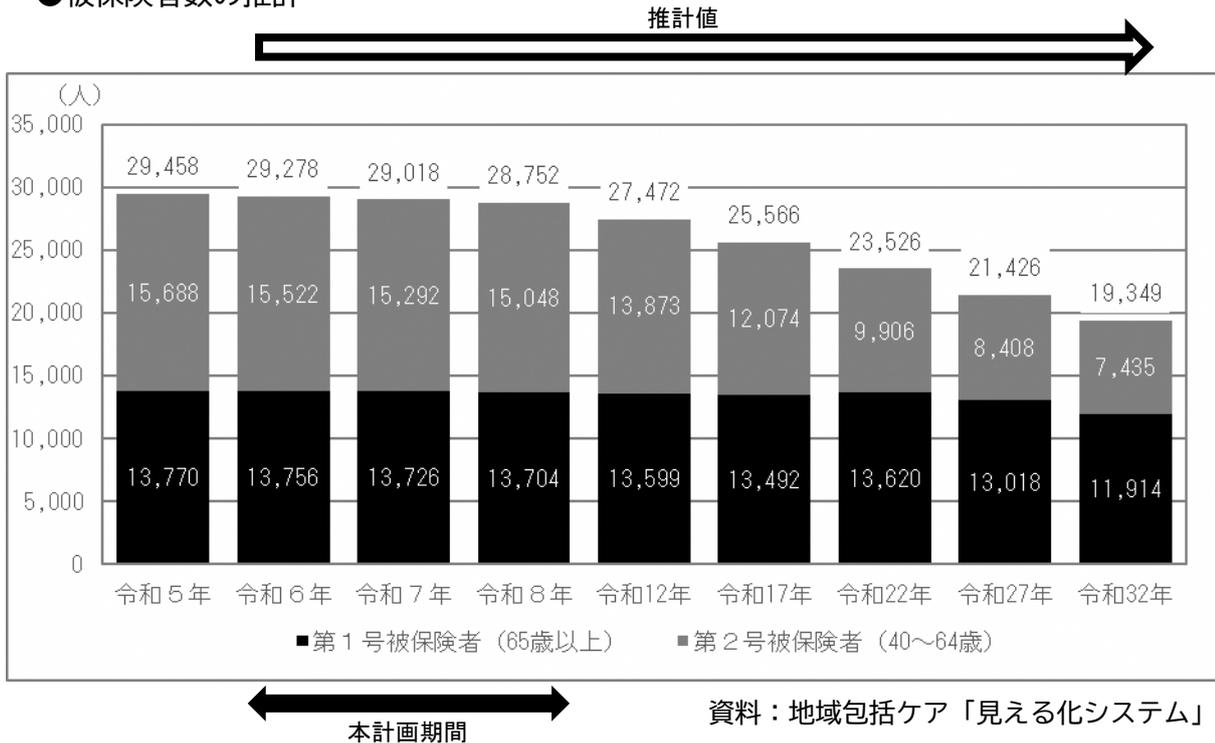


2 被保険者数の推計

本計画期間中の介護保険の第1号及び第2号被保険者数の今後の増減をみると、65歳以上の第1号被保険者及び40～64歳の第2号被保険者は減少傾向になると見込まれます。

本計画期間の最終年度の令和8年（2026年）には第1号被保険者が13,704人、第2号被保険者が15,048人、合計で28,752人となると見込まれます。

●被保険者数の推計



3 要支援・要介護認定者数の推計

北斗市の人口推計及び要支援・要介護認定者の認定率（出現率）の実績などから、令和6年（2024年）以降の要支援・要介護認定者数を推計しました。

推計の結果、要支援・要介護認定者数は令和17年（2035年）までは減少し、令和22年（2040年）以降は、増加傾向に転じます。

●要支援・要介護認定者数の推計

